

2020年

「桜」逃げきり許さず

安倍政治に代わる野党連合政権を

日本共産党
Japanese Communist Party



衆院議員
もつこいゆり子



前衆院議員
しまづ幸広



日本共産党江南市議員団
かけのまち子(右)
みわ陽子(左)

市民の願い届け、今年も全力

昨年の国会では「桜を見る会」私物化の追及を恐れ、首相が逃げ回る絶望的な事態となりました。もうこれ以上、私たちの暮らしも必死で納める税金も、この政権には託せません。世界では「気候正義」を求めて若者が立ち上がり、日本でも高校生が声をあげ、大学英語試験の民営化を延期させました。来る総選挙では、市民と野党の共闘の勝利、日本共産党の躍進で安倍政権を退陣に追い込み、希望ある日本をつくりましょう。

日本共産党江南市委員会

これで夏も安心

3保育園の老朽エアコンに改修予算

昨年、猛暑の最中に古知野中保育園の老朽エアコンが突然故障し、園児が避難する騒ぎとなりました。

この保育園よりもさらに古い全館一体型の空調設備を持つ古知野南・あすまの2保育園でも、次の夏に故障する恐れがあるため、必ず改修工事をと日本共産党議員団は強く要求してきました。

12月議会に、3保育園すべての改修予算が提出され、夏までに工事が完了する目途がつかしました。



江南市に巡回バスを



スーパー前で署名の呼びかけ

署名運動に期待
が高まっています



12/15 までに集まった署名

市民有志と市民団体等で発足した「江南市に巡回バスを走らせる会」の請願署名に期待が高まっています。署名用紙は趣旨に賛同する市民の手から手へと広がっています。

「走らせる会」は3月議会へ請願を提出し、市民と議会の方で市政を動かし、巡回バスを実現させようと取り組んでいます。日本共産党江南市委員会も「会」に参加し運動中です。

布袋駅東の複合公共施設 67億円余の予算可決。業者募集を開始

12月議会に布袋駅東複合公共施設（延床面積 7100㎡）にかかわる67億円余の補正予算が提出され、賛成多数で可決。業者募集の手続きが開始されました。

公共施設と民間施設の合築方式ではなく、民間事業者の意向で分棟方式の可能性が高まっています。（右図は分棟式イメージ図。最終的には事業者の提案で決定）

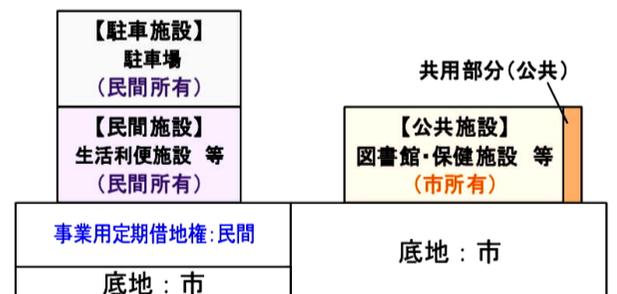
きわめて高額な予算なのに納得できる算出根拠が示されない他、建設中は事業者に配慮し地代を免除。重要な施設配置や民間施設



複合公共施設と民間商業施設の用地

鉄道高架事業の愛知県・江南市パンフレットより。写真真ん中が布袋駅

複合公共施設整備費初期投資額	43億7770万円
維持管理委託料（30年分） 運営費、光熱水費は含まず	21億609万円
100台分駐車場借上料（30年分）	2億5662万円
合計額（上限）	67億4041万円



の規模まで業者の提案任せにするなど、民間事業者の利潤追求を優先。

市が巨額を投じる一大事業なのに市内業者の参入できる余地が非常に小さく、地域経済の活性化にも役立ちません。新図書館等の施設へ誰でもどこからでも行けるように巡回バスを走らせる方針もありません。

日本共産党議員団は、新施設を市民参加でより良いものにする提案を行い、予算に反対しました。

市政へのご意見や困り事など、お気軽にお寄せください。
かけのまち子 (53-7727) みわ陽子 (54-6712)
森ケイ子 (57-2753) 東よしき (54-7977)



2020年1月号 NO. 447
日本共産党江南市委員会

あすの江南